

## 14番 児玉美環子 議員

## 1 保健福祉行政について

- (1) 本年10月9日付け厚生労働省からの通知・勧告により、市町村はHPVワクチン（子宮頸がんワクチン）接種についての情報提供を行うための資材を対象者等へ個別に送付することとなった。本市の対応を示されたい。
- (2) 子宮頸がんワクチンの接種を円滑に受けられるよう、予診票を医療機関に整備できないか。
- (3) 本年3月27日に施行された「かごしま県民手話言語条例」について、本市の取組状況と課題を示されたい。

## 2 教育行政について

- (1) 鹿屋女子高校の在学学生及び入学を希望している生徒の保護者からスクールバスの運行を望む声があるが、本市の見解を示されたい。
- (2) 病気や障がいのある家族の介護を担いながら、学校に通っている「ヤングケアラー」と呼ばれる子どもがいる。社会的な認知度は低く支援の手が差し伸べられにくい現状ではあるが、子どもが困っている状況を最も発見しやすい学校現場においての認識はどうか。